

GitHub 入門（チーム演習）

産業技術大学院大学
中鉢欣秀

2016-08-17

1 TODO GitHub によるチーム開発

1.1 TODO チーム開発

1.1.1 チーム編成

- ここまでの演習内容が終わったものは教員か TA に教えること
- 終わったものから順番にチームを編成する
- チームができれば代表者 1 名が GitHub でリポジトリを作成する
 - 名前は「team_project」とする

1.1.2 コラボレーターの追加

- 代表者は残りのメンバーを協同作業（コラボレータ）として追加する
 - GitHub のリポジトリをブラウザで開く.
 - Settings -> Collaborators を選ぶ
 - メンバーを招待する
 - 招待されたメンバーには確認のメールが届くので、リンクをクリックする

2 TODO 演習課題

2.1 ペアで行う GitHub

2.1.1 課題 1：ペアで GitHub を使ってみよう

1. 隣同士でペアを組む
2. レポジトリを作成する（どちらか一方）
 - `bundle gem` でひな形を作る（初心者は Gem でなくても良い）
3. レポジトリの Collaborators に登録する
4. レポジトリに対して、次のことを行う
 - Pull requests を利用してみる
 - Issue を利用してみる

- Wiki を利用してみる

2.1.2 課題 1 の続き

1. Pull request & merge の作業を各自 5 回以上行う
 - ディスカッションやコードレビューもやってみる
2. Issue を 5 個以上登録する
 - Pull request による Issue の close なども試す
3. Wiki でページを作成する
 - ページを 5 つ程度作成して、リンクも貼る

2.2 グループで行う GitHub

2.2.1 課題：グループで GitHub (1)

1. ペアを 2 つ組み合わせて 4 人グループを作成する
 - 課題 1 が終わったペアから順番にグループ編成
2. 作りたい Gem について相談して仕様を決める
 - テーマはなんでも良い
 - Web API を利用したコマンドラインツールなど

- ある程度の役割分担も決めておく

3. レポジトリを作成する（代表者 1 名）

- コラボレーターを追加する

4. 今まで学んだ知識を活用して Gem を開発する

2.2.2 課題：グループで GitHub (2)

1. グループメンバーで Gem を共同で作成する
2. GitHub Flow の実践
3. Travis CI によるテストの自動化
4. RubyGems.org への自動ディプロイ

5. その他、GitHub の各種機能の活用

3 TODO 演習の成果物の提出

3.1 TODO アカウントの作成

3.1.1 課題

GitHub にアカウントを作成せよ

3.1.2 提出

TODO: Google form

チーム演習

全員が自分の GitHub アカウント名.html を作り
コミット何回か修正を繰り返す

コンフリクトの演習だれかが index.html を作成
各自が index.html に自分の html ファイルへのリンクをはるマージするとコンフリクトが発生するので